

所属：岩倉

ポジション：FW

生年月日：1958年8月19日

出生地：カナダ

【プロフィール】78年のNHLドラフトでシカゴ・ブラックホークスから11巡目指名（全体で179位）を受けるもドラフト順位が低いことに落胆。78-79シーズンは岩倉でのプレーを選択し、得点王（28ゴール）、ポイント王（41ポイント）、特別賞を獲得。日本リーグ終了後の79年2月に北米に戻りAHLでプレー。翌79-80シーズンにNHLデビューを果たし、86-87シーズンまでNHLでプレー。NHL通算406試合161ゴール、118アシスト、279ポイントをマークした。現役引退後はIHLのヘッドコーチなどを経て、92-93シーズンにシカゴ・ブラックホークの監督に就任した。その後、サンノゼ・シャークス、カルガリー・フレイムス、ロサンゼルス・キングスで監督を務め、2回スタンレーカップチャンピオンになっている。

【レビュー】強いシュートを放つときもモーションが大きくなり、リストを利かしたシュートを放っていました。シュートもパスも同じような状態から放つので、相手のGKもDFも予測しづらかったと思いますし、実際、なかなか止められなかったと思います。チームとして外国人選手に対しての対応に慣れていませんでした。そのため、コミュニケーションをとる人はあまりおらず、特定の選手と一緒に行動をしていました。遠巻きに見ている感じでした（笑）。

【日本リーグアワード】

得点王：第13回

ポイント王：第13回

特別賞：第13回

シーズン	回数	チーム数	対戦方式	チーム	順位	GP	G	A	P	反
78-79	第13回	6	4回戦制	岩倉	3位	20	28	13	41	15
計						20	28	13	41	15

所属：岩倉

ポジション：DF

生年月日：1956年2月25日

出世地：カナダ

【プロフィール】

73-74シーズンから76-77シーズンまでカナダのWCHLのレスブリッジ・ブロンコスでプレー。77-78-シーズンから2シーズン、岩倉でプレーした。

【レビュー】典型的なカナディアンのファイターです。当時はファイティングが多かったので、ゴール前のファイトがすごかったですね。体が大きく威圧感があり、ファイトもします。相手は遠巻きにして、寄り付かなかったと思います。また、シュートも強かったですし、スティックのブレードのカーブが異常でしたね。強いシュートですが、高いシュートが一切なく、氷上から10センチぐらいの高さのシュートしか打ちません。それを参考にして、徹底的に上げないシュートを真似しました。ブルーラインからシュートを放つ際、ゴール前に入ってスクリーンをつくるFWと意思疎通を図って、徹底的に低いシュートを打っていました。彼が放ったシュートで印象に残っているのが、国土のGK岩本さんのG Kスティックのブレードが折れて、そのままゴールに入ったのを鮮明に覚えています。

シーズン	回数	チーム数	対戦方式	チーム	順位	GP	G	A	P	反
77-78	第12回	6	3回戦制	岩倉組	4位	15	4	5	9	9
78-79	第13回	6	4回戦制	岩倉	3位	20	7	11	18	18
計						35	11	16	27	27

所属：岩倉組

ポジション：FW

生年月日：1957年2月11日

出生地：カナダ

【プロフィール】75-56シーズンから来日前シーズンの76-77シーズンまではWCHLのレスブリッジ・ブロンコスでプレーした。現役引退後、85-86シーズンのカルガリー大のコーチに就任し、コーチとしてのキャリアをスタートした。94-95シーズンから2シーズン、西武鉄道のコーチに就任し、チームを15シーズンぶりの日本リーグ制覇に導いた。96-97シーズンは雪印のコーチに。雪印の前身・岩倉組でプレーしており、コーチとして“古巣復帰”であった。カナダ帰国後は、カナダ代表のコーチ、カナダジュニア代表監督、NHLのバンクーバー・カナックス監督、ロサンゼルス・キングスの監督代行などを歴任した。

【レビュー】チームとしてジョンストンとともに獲得した初の外国人プレーヤー。身長もそんなにあるわけではないですが、そつのないプレーをしました。しかしながら、チームとしては助っ人外国人には、得点に絡んでゲームメイクもしてほしいなど求めるものは多く高いです。プレーヤーとしてのレベルは高いのですが、他のチームの助っ人と比べられ、チームとしては物足りなさを感じ、本人の評価は低くなりがちです。求められていることがマッチしていなかった感じでした。選手としては1シーズンだけでしたが、コーチとしては個人的にも大変世話になりました。息子が中学卒業後、カナダの高校へ進学する際、彼に紹介された高校へ行きました。

シーズン	回数	チーム数	対戦方式	チーム	順位	GP	G	A	P	反
77-78	第12回	6	3回戦制	岩倉組	4位	15	5	5	10	6
計						15	5	5	10	6